



静岡産科婦人科学会雑誌 2巻1号 巻頭言

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 静岡産科婦人科学会 公開日: 2014-12-15 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 金山, 尚裕 メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10271/2681

静岡産科婦人科学会誌第2巻発行にあたって
静岡産科婦人科学会 会長 金山尚裕

平成23年度には日本産科婦人科学会の公益法人化に伴い、日本産科婦人科学会静岡県地方部会から静岡産科婦人科学会となりました。日本産科婦人科学会の主な業務に日本産科婦人科学会からの専門医試験審査の委託及び専門研修施設の認定事業があります。専門医試験の書類審査では従来のチェック項目に加えて筆頭著者の原著論文が必須となりました。また専門医研修施設の更新条件に5年間で3編以上の論文が要求されます。論文を執筆するということが若い医師および指導者に必要となったわけです。最近多くの学会誌が英文化され、和文原著を受け付ける雑誌が減少しました。初めて論文を書く人間にとって英文はハードルが高いものです。このようなことから、静岡県に和文の論文雑誌を刊行する必要があると判断いたしました。学術委員長の伊東宏晃先生を中心に作業を進め、「静岡産科婦人科学会雑誌」という電子ジャーナルという形で昨年創刊号を発刊いたしました。「静岡に学術誌を」という長年の思いが実現することになり嬉しい限りです。創刊号よりISSN(国際標準逐次刊行物番号)を取得したことは特筆すべきことと思います。今回第2巻を発刊する運びになりました。今回は投稿数が急増し8編の症例報告を採択いたしました。どの報告も興味深いものばかりです。この雑誌に掲載されるということは、ネットで自分の名前を検索すると50年後、100年後も自分の業績が残ることになります。

今後とも本雑誌を充実のために学会で発表した内容をどしどし投稿して下さい。開業の先生方の論文や総説も大歓迎です。我々も会員のためになるような査読を引き続きしっかり行う所存です。本雑誌が充実すれば静岡の産婦人科医療の向上に繋がることは間違いありません。会員の皆様奮って投稿をお願いします。